



# 舞鶴医療センター便り

## もの忘れ



### **認知症とは？**

脳の中に異常な物質がたまって脳が障害される進行性の病気です  
もの忘れなどにより日常生活に支障が生じた時に”認知症”と診断されます  
もの忘れ以外に、徘徊や興奮などの問題行動を生じる場合があります  
認知症の中にはアルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、脳血管性認知症などの病気があります

### **アルツハイマー型認知症とは？**

脳の中にアミロイドやタウという物質がたまり、神経組織が障害される病気です  
一番多い認知症で、もの忘れが特徴です

### **レビー小体型認知症とは？**

脳の中にアルファシヌクレインという物質がたまる病気です  
もの忘れの他に、幻視（変なものが見える）やパーキンソニズムという歩行障害や動作緩慢を生じます

### **早期診断の意義は？**

早期に診断することで、介護保険の導入などを含めた将来の対策が必要です

### **検査は必要か？**

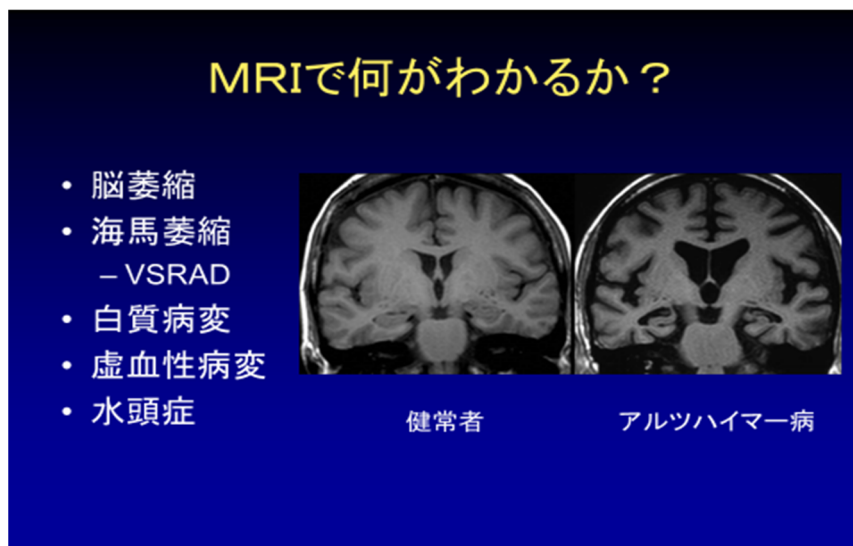
認知機能の検査：MMSE や長谷川式 DR-S が必要です

確定診断のためには

MRI：脳の萎縮や脳梗塞の有無がわかります

脳血流スキャン：認知症に特異的な部位での障害がわかります

さらにレビー小体型認知症の診断には MIBG 心筋スキャンか DAT スキャンが必要です



### **治療薬は？**

根治療法薬はありません

以下の症状を軽減する薬はあります

アルツハイマー病の初期の無気力を改善する薬

興奮状態を和らげる薬

睡眠障害の改善薬

### **運転免許更新時の認知症の試験に落ちた**

公安委員会への提出書類作成が必要です

当院の外来に受診してください

### **診察は？**

脳神経内科と精神科が担当しています

脳神経内科は月曜日～金曜日の毎日、とくに金曜日は”もの忘れ外来”があります

精神科は火曜日と木曜日に”もの忘れ外来”があります

原則家族の方と受診してください

### **疑問点は？**

脳神経内科外来へ

(文責：脳神経内科 吉岡 亮)

**発行元：舞鶴医療センター 広報委員会**